

2 調査会審議経過

国の統治機構に関する調査会

委員一覧（25名）

会 長	武見 敬三（自民）	井原 巧（自民）	徳永 エリ（民主）
理 事	岡田 直樹（自民）	衛藤 晟一（自民）	森本 真治（民主）
理 事	片山 さつき（自民）	古賀 友一郎（自民）	吉川 沙織（民主）
理 事	宮沢 洋一（自民）	酒井 庸行（自民）	杉 久武（公明）
理 事	風間 直樹（民主）	高階 恵美子（自民）	江口 克彦（みん）
理 事	谷合 正明（公明）	柘植 芳文（自民）	東 徹（維新）
理 事	井上 義行（みん）	堀井 巖（自民）	浜田 和幸（改革）
理 事	倉林 明子（共産）	江田 五月（民主）	
理 事	有村 治子（自民）	尾立 源幸（民主）	

（25.11.6 現在）

（1）活動概観

〔調査の経過〕

本調査会は、立法府、行政府等国の統治機構の在り方及び国と地方との関係に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため、第184回国会の平成25年8月7日に設置された。

今国会においては、理事会等で協議を行った結果、3年間の調査テーマを「時代の変化に対応した国の統治機構の在り方」とし、当面「議院内閣制における内閣の在り方」について調査を進めることを決定した。

11月27日、議院内閣制の現代的課題について、参考人明治大学法科大学院教授

高橋和之君及び駿河台大学法科大学院教授兼法学部教授成田憲彦君から意見を聴取した後、質疑を行った。

〔調査の概要〕

11月27日の調査会では、参考人から議院内閣制の現代的課題について、①国民が議員選挙を通じて首相と政策を選択する国民内閣制モデルの提言、②議会運営に権限のない内閣及びその内閣を統制する「強い議会」という我が国の議院内閣制の特徴等についての意見を聴取し、質疑を行った。

（2）調査会経過

○平成25年11月6日（水）（第1回）

- 理事の選任及び補欠選任を行った。
- 調査項目の選定について会長から報告があった。
- 国の統治機構等に関する調査のため必要に応じて参考人の出席を求めることを決定した。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。

○平成25年11月27日（水）（第2回）

- 「時代の変化に対応した国の統治機構の在り方」のうち、議院内閣制における内閣の在り方（議院内閣制の現代的課題）について次の参考人から意見を聴いた後、両参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

明治大学法科大学院教授 高橋和之君
駿河台大学法科大学院教授兼法学部教授
成田憲彦君

〔質疑者〕

片山さつき君（自民）、風間直樹君（民主）、
谷合正明君（公明）、井上義行君（みん）、
倉林明子君（共産）、東徹君（維新）、浜
田和幸君（改革）、堀井巖君（自民）、石
上俊雄君（民主）、古賀友一郎君（自民）

○平成25年12月6日（金）（第3回）

- 国の統治機構等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については会長に一任することに決定した。